

(山村活性化支援交付金) 地域資源を活用した新商品開発による農村振興の取組事例

取組のポイント

- ◆ 地域既存資源を生かした新たな商品開発、販路開拓等を行うことにより、地域の自立性を高める。
- ◆ 外部の専門家の活用や、展示商談会へ出展参加など人材育成や地域ブランドの確立を図る。
- ◆ 地域内の観光地において物産コーナーを設け販売を行ったり、マスコミを通じたPRなど知名度の向上や販路拡大を図る。

地区の概要

- ◆ 位置
岐阜県大垣市上石津町



- ◆ 活用した地域資源
お茶、ハチミツ、にんにく、明日葉、唐辛子、きのこ など

- ◆ 事業実施主体
かみいしづ物産品販売促進協議会

- ◆ 主な取組団体等
NPO法人まちづくり西美濃かみいしづ

- ◆ 事業実施期間
H30～R2

取組の特色

地域資源の調査や付加価値向上等の取組

- ◆ 商談会、マッチングアドバイスに参加し、販路の開拓拡大を図る。
- ◆ 他の地域の様子を知り、販売・開発・マーケティング等の人材育成を行う。



【東京研修のようす】



【山の恵みマッチングのようす】

地域資源の消費拡大や販売促進等の取組

- ◆ 消費者から話を聞き、消費者のニーズを知ることにより商品開発につなげる。
- ◆ 地域外での販売を行い、より多くの人に上石津の商品を知ってもらい販路拡大を図る。



【京都出店のようす】



【もんでこかみいしづのようす】

取組の成果

- ◆ 地域資源を活用した新商品の開発 0品 (H29:取組前) → 25品 (R2)
- ◆ 新規雇用者数 0人 (H29:取組前) → 1人 (R2)
- ◆ 売上金額 0円 (H29:取組前) → 1,580千円 (R2)